



© 中垣ゆたか

「SUNABANASHI」がスタートします！

- 砂場から幸せな景色を取り戻す。
- 砂場から子ども達の創造力を取り戻す。

#1 開催日：7月16日（日） 場所：金沢未来のまち創造館

「SUNABANASHI」は、減少しているあそび場である砂場を中心に、子ども達が自分達の住む街にある公園を取り巻く社会問題や課題解決に取り組む、革新的な取り組みです。

この活動の目標は、全ての世代が楽しく過ごせる公園を、子ども達と行政が共に考え、作り上げ、その継続と発展を未来へとつなげることです。従来の公園づくりは大人が策定するものでしたが、「SUNABANASHI」ではその仕組みを変え、子ども達が公園づくりに積極的に関与します。そこには騒音問題、野生動物たちによる衛生的問題といった、根深い社会問題の解決の可能性も含まれています。

この取り組みは、単に物質的な公園の外観や形を設計するのではなく、全社会を対象としたデザインを追求します。これにより、街の教育や福祉、災害対策といった幅広い課題に対処し、より良い社会を創出することが可能となります。そして、「SUNABANASHI」は単発のイベントではなく、地域に深く根差し、継続的な取り組みを可能にする体制づくりを目指しています。この革新的な活動を金沢の地で始め、そこから一歩ずつ全国に広がっていきます。

SUNABANASHI の仕組み



砂場の面白さを実感するワークショップ + 日本の公園を取り巻く社会問題など実態調査します。実際に自分達の街にある公園や社会問題 他府県・海外の事例などを子ども達と調査します。

子ども達から調査結果を報告してもらう座談会。浮かび上がった課題をみんなで共有します。

ex: 砂場の衛生問題・騒音問題・インクルーシブ遊具

公園を取り巻く社会課題解決の仕方を探ります。例) ピッチコンテスト・発表・ワークショップなど

砂場（公園）の環境改善を市内1箇所実施。

こどもの声は騒音ですか？ 公園は様々な問題を抱えています。

- 砂場が衛生的でないと敬遠されているのはなぜだろう？
- インクルーシブ遊具って本当はどんなのがいいの？
- 公園でボールあそびできないのはなんでだろう？
- 砂場の衛生問題。野良猫問題は どうして起きているんだろう？
- こどもの声ってうるさいのかな？何 dB なの？
- 公園や公民館。みんなの場所になっているかな？
- 起伏の激しい凸凹の公園が つくりたい！でもゲートボールはできなくなる？
- その他、老化化問題。ホームレス問題。ゴミ問題。雪国ならではの問題。 etc..

SUNABANASHI は 地域貢献

公園の魅力を高めることにより、施設のブランド力を向上させ、観光面からも持続可能な公園運営につながり、都市全体の力を強化します。さらに、公園の魅力を引き立てることで、緑を最大限に活用した地域の活性化に寄与します。公園は、街の活性化や賑わいを生み出す重要な公共資源です。その公園を中心に、地域の都市づくりに積極的に貢献します。これにより、「SUNABANASHI」の取り組みは、地域社会全体をより魅力的で活力あふれるものにする事が可能となります。

SUNABANASHI は こどもの可能性を開発します。

「公園」や「地域」「コミュニティ」に関する多様な学びの場、学習機会を提供に繋がります。「問う」チカラを身につけ、社会課題を解決していく成功体験を積みます。ユニバーサルデザインに配慮した公園づくりを考えるきっかけとなり、将来を担う人材として多様性や、誰もが過ごしやすい社会や街づくりを考えることが市民の育成に繋がります。

SDGs

SUNABANASHI は SDGs (持続可能な開発目標) に取り組み、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。



安心・安全



景観・観光



防災・危機管理



資源・環境



子育て・教育



資源・設計



資源



交流

SUNABANASHI 運営実行委員会

協賛の力を活用しています。



どもだんご先生



中野 翔介



藤田 大智



渡辺 真由



藤田 雅太郎



新田 謙



新山 真由



伊藤 真



藤原 誠也



松本 博希



三石 真生



藤田 雅太郎



中野 ひとか

問い合わせ先: SUNABA inc. 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4-26-28 2F 担当者: どもだんご先生 メール: info@sunaba-inc.com

共催: SUNABANASHI 運営実行委員会 <https://sunabanashi.com>